

(仮称) 広島県行政デジタル化推進アクションプラン の策定について

総 務 局
デジタル県庁推進担当

1 要旨・目的

県民利便性の向上，質の高い行政サービスの提供につなげるため，本年度，県庁のデジタル化にかかるアクションプランを策定し，強力に推進する。

2 現状・背景

- WEB会議やテレワークなど，ICTを活用した業務効率化や働き方改革に先進的に取り組んでいるものの，行政手続のオンライン化やデータ利活用などは，十分とは言えない状況。
- 新型コロナウイルス感染症禍のもと，「新たな日常」を構築する上で，「社会全体のデジタル化」が強く求められている。

3 広島県庁のデジタル化の目指す方向

リアルとバーチャルが融合し，県民一人ひとりのニーズに合ったきめ細やかで多様なサービス，データが，いつでもどこでも提供され，いつも県民に寄り添っているような，「フレンドリー県庁」が実現している。

4 アクションプランの概要（案）

（1）取組期間

令和3年度～令和5年度（3年間）

（2）到達目標

- 多くの行政手続・業務がデジタル化され，県民は時間や場所を気にすることなく，必要な行政手続を行ったり，必要な情報を活用できている状態。
- デジタル化により，内部の業務が低コストで円滑かつスピーディに行われ，満足度の高い住民サービスにつながっている状態。

（3）主な取組項目

- ・ 主要行政手続のオンライン申請化
- ・ 県職員のワークスタイル変革
- ・ 新サービスにつながるデータの公開
- ・ 情報システムのセキュリティ強化
- ・ デジタル人材の確保・育成

5 スケジュール

8月末を目途にプラン策定。今年度から取組を実行する。